

低抵抗器のAX-1156AやAX-1152D(9V仕様)等によるネットワーク抵抗測定に最適



- AX-1156AやAX-1152D等、低抵抗計測定器のスキャナーに最適
- 1コモン型、2コモン型、パラレル型のネットワーク抵抗に対応
- 任意のピン指定も出来る特殊なタイプにも対応
- オプションボード追加により最大20ピンまで対応(標準10ピン)
- RS-232Cにより通信にてパラメータ設定可能

Specifications

[1]スキャナー部

チャンネル構成	電流スキャナ+電圧スキャナ
低抵抗用スキャナ能力	3A/0.18Ω maxフォトMOSリレー
電圧スキャナ能力	0.15A/15Ω maxフォトMOSリレー
動作時間	5mSmax
チャンネル数	標準:10ch、オプションにて、20chに増設可能
測定装置接続	5p丸型コネクタ×1ヶ(AX-1156A、AX-1152D(9V仕様)対応)

[2]測定回路網

(1)1コモン型(COM1)

ひとつのコモン端子に複数個の同一抵抗が接続されたタイプで、回路系のブルアップ/ブルダウン用抵抗素子の測定用です。

コモン数	1ch:チャンネル番号1固定
最大測定素子数	(最終チャンネル番号-1)ヶ
測定内容	ch1に対して、ch2~最終チャンネル番号 までを順次に測定

(2)2コモン型(COM2)

1コモン型と同様で、コモンに2ピンが割り当てられたもの

コモン数	2ch:チャンネル番号1とチャンネル番号最終番号の2点 固定
最大測定素子数	(最終チャンネル番号-2)ヶ
測定内容	ch1コモンに対して奇数チャンネル番号間の測定と、最終チャンネル番号コモンに対する偶数チャンネル番号間の測定を順次に実行

(3)パラレル型(PARA)

複数個の同一抵抗体が、独立にパッケージされたものです。

コモン数	なし
最大測定素子数	(最終チャンネル番号/2)ヶ(最終チャンネル番号の設定は偶数のみ可能)
測定内容	ch1-ch2、ch3-ch4、... 測定素子数までを順次に測定

(4)スペシャル型(SPCL)＜任意の測定ピン設定が可能＞

被測定抵抗体のネットワークのピン配列を任意に設定し、測定することが可能なモードです。

コモン数	なし、チャンネル番号1とチャンネル番号最終番号の2点が両端固定
最大測定素子数	20ヶ
測定内容	任意LOピン番号と、任意HIピン番号間の測定

使用周囲環境	温度: +5°C~+40°C、湿度: 85%以下
所要電源	AC110V~230V自動切替式、50/60Hz、約50VA
外形寸法	約333(W)×99(H)×300(D)mm(ゴム足等の突起物は含みません)
重量	約4kg

The Outline

本装置は、AX-1156AやAX-1152D(9V仕様)等の低抵抗測定装置用の低抵抗スキャナー装置です。

本装置には低抵抗測定装置用に測定電流が3Aまで対応できる電流スキャナ素子と、低漏洩電流型の電圧スキャナ素子を採用しています。

対応する抵抗回路網は、1コモン型、2コモン型、パラレル型および、任意のネットワーク設定が行える特殊(スペシャル)型の4種類で、ピン数にして10ピンまでが標準対応、オプションにより20ピンまで対応可能となっています。

オプション

- 追加10CHスキャナ